

静岡県立静岡聴覚特別支援学校（静岡聾学校）



学校だより



令和4年度第18号（令和4年12月19日発行）

2学期も残り5日となりました。“withコロナ”から“after”コロナへと動いた後期は、インフルエンザの同時流行を懸念する中、感染症対策をしながら、学校行事や校外学習、交流学习などを実施することができました。御協力ありがとうございました。

毎年恒例の「今年の漢字」は、『**戦**』

ロシアのウクライナ侵攻や北朝鮮のミサイル発射などから戦争の危機を意識したからでしょうか。一方で、サッカーW杯の日本代表の熱戦と激戦は、感動の戦いでもありました。皆さんにとって、今年はどうのような一年でしたか？皆さんが、今年を一文字で表現するなら、どのような漢字ですか？

～静岡市校長会特別支援学級等設置校部会 学校見学～

12月12日（月）に静岡市内特別支援学級設置校の小・中学校の校長先生7人が来校し、授業参観と特別支援教育の推進について意見交換をしました。

本校を見学して、「感染症対策がしっかりしていた。」「子供たちは落ち着いて授業を受けていた。」「少人数で手厚い指導と、子供に寄り添った指導がされていた。」「子供一人一人が大切にされていると感じた。」「学校の古さは感じるが配慮された掲示であった。」「教員の笑顔や表情の豊かさが印象的だった。」など嬉しい感想を伺うことができました。

難聴ではないが聞こえがよくない子供や見え方に偏りがある子供、気持ちのコントロールが難しい子供など通常の学級において支援が必要な子供が増え、実態に合わせた支援が求められています。子供のために何ができるか、具体的な支援について学校間のつながりを強化する必要性を確認しました。

～きれいなトイレに変身！～

長い間御不便をおかけしましたが、改修工事が終わり、明るくてきれいなトイレになりました。子供たちや保護者の皆様だけでなく、来校したお客様にも気持ちよく使っていただけたと思います。



12月23日（金）の2学期終業式が終わると、13日間の冬休みになります。病気やけがに気をつけて、寒さに負けず充実した楽しい年末年始をお過ごしください。

1月6日（金）3学期始業式で、元気に会いましょう！

校長 松本仁美